



研究会のプロフィール

障害児基礎教育研究会（通称 水口研）は、杉並区立済美養護学校の校長を退職した故水口俊（みずぐちふかし）先生が、障害児教育のあり方を明らかにすることを目的に設立したものです。

①特別支援教育に携わる教員を中心として、医師、言語聴覚士、作業療法士などの周辺職種や保護者等、障害のある子どもにかかわる多彩な人々が参加しています。

②「見る、見たものに手を伸ばす」など、初期の運動操作から概念形成・記号操作に至るまでの過程を独自の教材教具を用いた教育実践を通して明らかにしようとしています。

③子どもと支援者である大人が、ともに学び合う存在として、人間関係を深めていくことを大切にしています。

連絡先

ホームページの下部、「お問い合わせ」ボタンよりお問い合わせください。常に幹事数名が閲覧しています。

研究発表・研究紀要投稿のお勧め

【定例会】 実践発表を募集しております。発表者は会員であることが望ましいですが、厳密ではありません。実践場面のビデオと簡単なレポートをご準備ください。対象もしくは保護者には必ず了解を得てください。

【研究紀要への投稿】 5月に募集を行い、8月の教材工夫展で配布いたします。詳しくは「お問い合わせ」を通じて幹事にお尋ねください。

障害児基礎教育 研究会

定例会へのお誘い

場 所（対面実施の場合）

筑波大学附属大塚特別支援学校
〒112-0003 東京都文京区春日 1 丁目 5 番 5 号
電話：03-3813-5569（代表） 担当：加部清子・飯島徹
Email:info@kisoedu.jp

日 時：月 1 回土曜日に開催（日程は、ホームページ「年間予定」をご覧ください）

* 当面、(2)ZOOMによりオンラインで行ないます。

* (1)と(2)で開始時刻が異なるのでご注意ください。

(1) 大塚特別支援学校で対面・オンライン併用で行なう場合
10:00-14:00 個別指導（卒業生の個別指導を見学できます）
11:00-14:00 教材製作（材料を持ち寄って、木工教材を製作します。どなたでも参加でき、会員が製作を支援します。）

14:00-16:30 研究協議（対面・オンライン併用の場合）

(2) ZOOMによりオンラインで行う場合

15:00-17:00（この時刻から研究協議会のみ行います）

- ・会員には、メールで ID とパスワードをお知らせします。
- ・事例のビデオを持ち寄り、教材教具を使った実践について協議します。
- ・参加資格は、障害のあるお子さんの支援に興味のある方、専門家、学生並びに保護者で、個人情報の守秘義務を理解しておられる方です。
- ・定例会のみの参加も可能、参加費は無料です。ホームページ「お問い合わせ」よりお申し込み下さい。

会員資格

障害のあるお子さんの支援に携わっている方（教員、保護者、医療や福祉に携わる専門家、学生など）で、研究会の目的と個人情報の守秘義務をご理解くださる方。

会員登録

「お問い合わせ」フォームに住所氏名をご記入・送信の上、年会費 2000 円を以下の口座にお振込みください。毎月の定例会の案内状をお送りします。

三井住友銀行高幡不動産支店（店番号 261）
普通口座 1327611 障害児基礎教育研究会